



Vol.5

サークル・サークル

市内で活動、活躍する
団体・サークル・チーム
などを紹介

西根ミニバスケットボール少年団

メンバー40人(4月1日現在)

代表者:森 政彦さん=間羽松=

◎結成何年目ですか？

昭和61年に結成。今年32年目です。

◎結成のきっかけは？

当時、女子のスポーツ少年団がなく、「女子もスポーツを通じた活動の場をつくりたい」と思ったのがきっかけで結成しました。今では、男子も一緒に活動しています。

◎競技の魅力と活動内容

バスケットボールは他の競技に比べ、狭いコートで行われるため、攻守交替が激しく、瞬時の判断が勝敗を分ける競技です。また、団体競技のためチームワークがとても大切です。



3対3の練習(4月8日、市総合運動公園体育館)



試合の局面で正確な判断ができるよう、日ごろから考えて行動すること、チームの仲間を思いやる気持ちや、父母を含む周りの人たちへの感謝の気持ちを持ち、チームワークを大切にすることを心掛けて活動しています。

◎今後の目標は...？

地区大会を勝ち抜き、県の主要3大会(東北電力旗岩手県大会、岩手県交歓大会、岩手県新人大会)に出場し、上位入賞することが目標です。

◎活動日・場所

毎週3回(火曜日・木曜日・土曜日または日曜日のどちらか)活動しています。

活動場所は市総合運動公園体育館、各小学校体育館、松尾コミュニティセンター体育館などです。活動場所は固定ではありませんので、見学を希望する場合は事前にご連絡ください。

■問い合わせ先

事務局・吉田(☎080-6037-1777)

りぎりま
ばり芋ぎ
使い、ね
クホーを



早 速、先日移住体験を受け入れてくれた寺田地区の小野寺敦子さんの畑にお邪魔してきました。返礼品の話に加え、候補に考えているねばり芋がどのように収穫されるか知っておきたかったからです。最初はバックホーを

地 域おこし協力隊の活動も3年目。今年はこれまでの活動に加えて、新たにふるさと納税の返礼品の掘り起こしに取り組んでいます。他市町村では数年前から取り組まれており「いまさらですか」と思われるかもしれませんが、何もやらない訳にもいきません。



今月の担当
菊池 光洋 さん

地域おこし協力隊だより

Vol.36

ふ るさと納税の返礼品の掘り起こしをしながら、自分が活動していきたいと考えている観光や体験受け入れをしてくれる人やアイデアなど、たくさんの方との出会いがありそうです。ふるさと納税の返礼品の掘り起こしに伺った際はご協力よろしくお願いします。



で穴を掘りますが、そこからは手作業で丁寧に収穫していきます。寺田の畑は石などが少なく、ねばり芋が真つすぐ育つのに適しているようで、確かに真つすぐで立派なねばり芋が収穫できました。収穫作業を通じて、農家の皆さんが八幡平市で大切に育てた野菜をたくさんの人に紹介したいと思うとともに、八幡平市に来て、こういった農業体験をしてもらいたいと考えていました。